



2011~2012

会 報

R I 2720地区

The Hitoyoshi Rotary

人 吉

通 算 2689回
2012年1月20日
第26回例会
毎週金曜日

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach within to
Embrace Humanity

会報編集 尾上暢浩副委員長

2011-2012年度 R I 会長
カルヤン・バネルジー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎④6665 ☎④6505

[URL] <http://www.12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

第3回 クラブ協議会 後半

1 月 ロータリー理解推進月間
点 鐘 宮原和広会長

歌 唱 ツンギーダー 馬場貞至SAA委員長
国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」

司会・進行 葉山稔洋プログラム委員長

来訪者紹介 宮原和広会長

元人吉RC名誉会員 吉村 暁 様

会長の時間

宮原和広会長

2月18、19、20日の2泊3日で台北稲江ロータリークラブとの第3次姉妹クラブ調印式に30名の参加を戴き感謝申し上げます。

それから幹事報告で詳しく説明がありますが、3月10日の熊本市で開催されます地区大会にもぜひ多数のご出席を宜しくお願い申し上げます。

皆様ご存じの様に、ロータリークラブ間の親睦方法として友好クラブと姉妹クラブがあります。人吉ロータリークラブは韓国慶山ロータリークラブと台北稲江ロータリークラブと姉妹クラブとして締結しています。以前、友好クラブではありませんが、熊本の荒尾ロータリークラブとゴルフ親睦の交流がありました。そして、鹿児島島の指宿ロータリークラブとも交流がありましたが、現在は両クラブとも休止状態になっています。

今度訪台する台北稲江ロータリークラブとは両クラブの諸先輩達により、1990年に友好の火が灯り相好関係が続き、友好クラブとして交流を深められました。そして、2002年尾方芳樹会長年度に、姉妹クラブとして台北稲江ロータリークラブに於いて第1次姉妹調印

締結が執り行われました。その時の内容が5年おきに再調印締結するというものでした。そして5年後の2007年、人吉ロータリークラブ50周年行事に台北稲江ロータリークラブから24名の参加を戴き、第2次姉妹調印締結が執り行われました。同じ時に韓国慶山ロータリークラブとも第11次姉妹調印締結を行いました。慶山RCとは3年毎の姉妹締結となっています。

それから5年が経過し、今回訪台する台北稲江ロータリークラブの25周年行事に参加し、第3次姉妹締結の運びとなります。

この様に、姉妹クラブとして交流が続くことは両クラブの諸先輩達の努力の賜物だと確信しております。これからも両クラブで互いの親睦の交流を深め、奉仕活動を高め、益々のロータリー発展に最善を尽くしたいと思っております。

幹事報告

馴田信治幹事

【連絡事項】

- ①国際ロータリー日本事務局より片岡啓一会員にマルチプル・ポール・ハリス・フェローの認証ピンが届いております。
- ②地区米山記念奨学委員長山田氏より奨学会上半期寄付累計と2720地区寄付金納入明細表のお知らせ
普通寄付金12月末累計221,503,813円
(前年比1.22%減・270万円減)
特別寄付金12月末累計571,032,394円
(前年比3.12%減・1,840万円減)
人吉RC2011年12/31現在378,469円
- ③2720地区本田ガバナーより地区大会信任状委員会委員の依頼と委嘱状が届いております。3月10日地区大会において信任状委員会

委員を中島博之ガバナー補佐にお願いいたします
とのことです。

【回覧】

八代南RC週報



国際ロータリー第2720地区
「地区大会信任状委員会委員」
委嘱状伝達
中島博之会員

**Multiple 2 Paul Harris Fellow
片岡啓一会員**

ロータリー財団より片岡啓一会員へ、感謝の
言葉とマルチプル2・ポール・ハリス・フェロー
の認証ピンが届きました。

会務報告

【親睦委員会】 戸高克彦委員長

1月のゴルフ愛好会案内

日時：1月22日（日）
9時45分スタート
場所：チェリーゴルフ人吉コース
多くの参加をお待ちしています。

出席率報告

岩井和彦委員長

本日の出席率			
会員数	67名	82.81%	
出席免除	4名	1/6例会修正なし	87.69%
欠席者数	10名		
出席者数	53名		

***届け出欠席**

小林祐・本田・渡辺・有馬・宮山・木村・瀧田・葉山
岡・友永

***出席免除会員**

(a) 石蔵 (b) 増田, 愛甲康, 山本

【親睦委員会】 戸高克彦委員長

11月のゴルフ表彰 11月23日 溝辺CC

RANK	NAME	TOTAL	H・D	NET
優勝	戸高克彦	85	15	70
準優勝	浅野 強	83	12	71
3位	北昌二郎	91	18	73
4位	中川貴夫	81	8	73

5位	青木一幸	94	18	76
7位	小林祐介	95	18	77
10位	鳥井正徳	95	15	80
15位	漆野智康	97	14	83
BB	伊久美寛志	敢闘	和田栄司	
コピッ	③小林祐介 ⑩中川貴夫	⑦浅野 強 ⑩戸高克彦		
ドラゴン	67歳以上	②鳥井正徳 ⑩浦田繁喜		
	67歳未満	②中川貴夫 ⑩北昌二郎		
ハズグロ	67歳以上	浦田繁喜 45・49・94		
	67歳未満	中川貴夫 41・40・81		

**12月のゴルフ表彰 12月25日 球磨CC
祝 ホールインワン尾方芳樹会員 肥後No5**

RANK	NAME	TOTAL	H・D	NET
優勝	永江 浩	84	21	63
準優勝	岩本泰典	89	15	74
3位	小林祐介	91	18	73
4位	中川貴夫	82	8	74
5位	中島博之	114	36	78
BB	尾方芳樹	敢闘	小林清市	
コピッ	日向③鳥井正徳 肥後⑤岩本泰典	日向⑦なし 肥後⑧戸高克彦		
ドラゴン	67歳以上	日向⑧尾方芳樹 肥後④伊久美寛志		
	67歳未満	日向⑧永江 浩 肥後④なし		
ハズグロ	67歳以上	岩本泰典 46・43・89		
	67歳未満	永江 浩 41・43・84		

【雑誌委員会】 (12/16実施 未掲載分)

ロータリーの友 12月号の見所紹介

紹介者 鳥井正徳委員長

ロータリーの友 12月号のご案内を致します。
頂いた時間が5分ですので東日本大震災復興支援などにしぼって簡単に申し上げます。
<横書き>

○24頁をお開き下さい。東日本大震災復興基金
日本委員会からの報告が載っています。それによりますと、復興基金の内訳は、総計5億7千万ドル（寄付は4億2千万ドル）になっています。全国のロータリークラブが広範囲に渡って、復興支援に当たっておられることが具体的によく分かりました。

○18～26頁に渡っては、ロータリークラブの東

日本大震災復興への多岐にわたる応援、支援活動が載っています。

○31～33頁をご覧ください。同論・異論では、

- ・東日本大震災に対し、いろいろな活動を自粛すべきか否
- ・会員増強は必要か否か

が論じられています。次回のテーマは「ロータリーに広報は必要か否か」だそうです。600字以内1月15日締切だそうです。

<縦書き>

○P7～9、お隣の宮崎県綾町のスローフード祭が出ています。この地の食と風土、文化を味わうイベントのようです。何回も行ってはいますが、新年の10月には行ってみたいと思います。

○P15、言いたい聞きたい欄で、「被災した学生に今こそ米山奨学金を」という意見が載っています。なるほどなと思いました。

時間もそろそろですが最後に、私が持っているこの硯ですが硯生産日本一で有名な石巻市雄勝町で作られたものです。雄勝市は大津波の被害ですべて流されてしまいました。瓦礫の中から回収された硯は再び丁寧に磨かれ工芸館で販売され、私が行きました時にはわずかしかなかった残りませんでした。見つかったこの硯を大事にしたいと思っております。以上、ご紹介を兼ねて終わります。

ロータリーの友 1月号の見所紹介

紹介者 北昌二郎委員

ロータリーの友1月号の紹介です。

横組み、1ページ目R I 会長メッセージ「エネルギーをクラブに注ぐ」1月はロータリー理解推進月間です。バネルジー会長は「今こそ、私たちのエネルギーをそれぞれのクラブと、そして人々が私たちのクラブのことを知る方法に集中するときです。今日のロータリーは、人々が思っているものとは異なるロータリーであることを、地域社会に示すときなのです。ロータリーは繋がり合い、より多くのことを成し、より大きくなる方法、つまり、私たちの理想やビジョンを取り上げ、具現化する道なのです」と語っています。

6ページ～11ページにはTHE ROTARIAN12月号より、1月のロータリー推進月間特集、「戻ってきたカムリーバンク」カムリーバンクとはポール・ハリスと妻ジーンが住んでいた家のことで、その家ではロータリーの会合が開かれたり、ロータリアンたちが訪れたりしていたそうです。当時の様子を紹介してあります。

8ページ「長期計画」から「戦略計画」へでは、国際ロータリーは従来使用してきた『R I 長期計画』の日本語訳を2011年11月から『R I 戦略計画』に変更しました。これは実質的な内容の変更ではなく、日本語訳の表現変更だけだそうです。元来原文どおりだと、Strategic Planは戦略計画となるそうですが、この表現が戦後の社会的背景とその影響から見て適当ではないとのことから「長期計画」という訳語になったとのこと。

しかし最も肝心な変更理由は、時代の変化。コミュニケーションの世界は急速に激しく変化し、それに対応するための新たな取り組みが重要になってきました。ロータリーが時代に適応した魅力ある存在であるためには、未来を描き時代に即した活動を展開しなければならない。そのためには、何が重要でどんな方法が効果的であるかという戦略的な方法を模索する必要があるということだ。と述べています。

次からは私が興味を持ったページをピックアップします。ぜひお読みください。

P18-26、心は共に：東日本大震災ロータリー多岐にわたる活動、P32-35<2011年11月24～26日第40回ロータリー研究会リポート>

それから、P38-39よねやまだよりの「ありがとう、ロータリアン！ロータリーがつなぐ心と心」、ここではミャンマー出身の米山学友ケイカイン ウィントウラさんが家族の苦労や思い、日本のロータリアンへの信頼感、そして将来の希望を語っています。

縦組2～6ページ、臓器提供と移植医療、岐阜大学医学部附属病院腎移植外科・泌尿器科臨床准教授の伊藤慎一氏の講演要旨が載っています。

以上、早口ですみません。皆さんぜひ読んで下さい。1月号の見所紹介でした。

【ニコニコ箱委員会】 岩本光義委員

- ・宮原和広会長 吉村暁様、今日のご来訪ありがとうございます。 1,000
 - ・尾方芳樹会員 12月25日、球磨CCでホールインワンが出てしまいました。自分でもビックリしています。また、ホールインワンの記念品ありがとうございます。 5,000
 - ・延岡研一会員 新年会では銀婚式のお祝いありがとうございます。今日誕生日です、合わせてありがとうございます。吉村様ようこそお出で下さいました。 3,000
 - ・中川貴夫会員 ゴルフコンペにて賞品をたくさん戴きました。 2,000
- ニコニコ・ごめんねカード1/20 合計11,000

【R財団カード】

- ・和田栄司会員 ロータリーで2億ドルチャレンジの達成が11月で出来ました。皆様ありがとうございました。 \$ 50
- ・伊久美寛志会員 昨年12/6に結婚52周年を迎え、妻と2人でささやかに食事を致しました。思い出を語り合いました。 \$ 100

点 鐘 宮原和広会長



第3回 クラブ協議会 後半

S A A

委員長)馬場貞至(発表) 副)板井英朗
委員)村山能史 山口令二 青木一幸 片岡忠雄
 湊田秀雄

計画、方針は葉のとおりです。計画①の、委員会メンバーは45分前に集合し、会場設営を行う、は実行出来ていたと思います。③「君が代」「ロータリーソング」の指導は今後行いたいと思います。(新入会員の湊田さんにはタクトの特別レッスンを致します。)⑤「おしずかに」のプラカードは作製しました。特に外部卓話の時の迷惑になる私語等についてはプラカードを出し注意を促したいと思います。⑥ロータリー体操は今期まだ1回しか実行できていないのでヘルスサポート委員会と連絡を取り合い行いたいと思います。会場の時計を新調しました。S A A 予算(設営備品)から購入しました。

会員組織増強委員会

委員長)尾方芳樹(発表) 副)宮山惇
委員)外山博之 安達玄一 伊久美寛志

今年度は66名のスタートで、8月に1名入会、9月に1名退会、12月に1名入会となり67名となっています。2月までには新たに1名入会の予定で68名。純増2名となります。これからも会員の皆様の新入会員ご推薦を宜しくお願いします。

職業奉仕委員会

委員長)安達玄一(発表) 副)鳥越博治
委員)石蔵美佐子 板井英朗 高山征治
 渡辺洋文

今年度の計画は①社会奉仕委員会に協力する(観光カレンダー事業)②職業奉仕に関する卓話(松岡先生)③職場訪問例会の実施(大賀スイミングスクール・体力増進)④優良職員表彰(5月)

現在、①の観光カレンダー事業が皆様のご協力により計画通り終わりました。②の職業奉仕卓話は様々な職業を続けながら40年の間、少林寺拳法での青少年育成を続けておられる松岡先生と師弟の西田先生をお招きして貴重な体験、指導方法をお話いただきました。最後に護身術の技の披露が少し有りましたが機会ありましたらもっと本物の技を見ていただきたいと思います。③の職場訪問を3月か4月に予定し水泳による体力増進の話等を聞きたといいます。(メタボモデル募集中)④優良職員表彰を5月に予定したいと思っていますので皆さんの事業所からの優秀な社員の推薦をお願いします。

社会奉仕委員会

委員長)水野虎彦(発表) 副)村山能史
委員)葉山稔洋・牛島スミ子・岩井和彦
 井手富浩・浦田繁喜

方針は葉をご覧ください。計画は、①地域の社会奉仕、福祉活動への参加・協力。②募金活動への参加。10月9日の赤い羽根募金に参加しております。③暴力追放協議会への参加。7月1日、暴力追放協議会 総会へ出席して参りました。④犯罪被害者支援センターへの賛助。⑤人吉・球磨総合美展への賛助。⑥社会奉仕に関する卓話。只今卓話者について検討中です。⑦人吉球磨慣行カレンダー(東日本大震災チャリティー)作成。

この事業は7,000部の販売目標を掲げ、皆様のご協力をもって完売致しました。只今事務局で決算をお願いしておりますが、まだ若干の売り掛けが残っており、完全に決算をめることが出来ません。今月末まで待つて入金の確認が出来ない購入者においては督促をして、売掛金回収が100%出来たら決算を致しますので、皆様にご報告出来るのは早くとも2月末くらいになる予想です。詳細な数字が出ましたら改めて皆様にご報告申し上げます。また、益金を全て東日本大震災の義援金に寄付の予定です。

⑧地区ブライダル推進委員会への協力
⑨全員で活動に取り組む。
となっております。

環境保全委員会

委員長)延岡研一(発表) 副)原田知一郎
委員)山口令二 丸尾 孜 堤 正博
岩本泰典 片岡忠雄

「ロータリアン各自が環境問題に関心を持ち、身近な環境保全活動に積極的に取り組むように努力、援助する。」を方針として、計画に基づき実施してまいります。

10月のクラブ協議会以降、家庭集会を昨年11月29日に実施して委員会の事業について確認を取りました。

外部卓話は12月16日に10月に参議院環境委員長に就任された地元の松村よしふみ参議院議員において頂き福島第一原発事故対応を中心とした国会で議論されている環境問題に関する話をして頂きました。

九州電力が行う人吉市の植林事業は3月3日(土)の実施が決定されました。詳細が決まり次第ご案内しますので、会員企業の従業員並びに会員ご家族の多くの方々に参加して頂きます様をお願いします。

早朝例会は4月以降、暖かくなってから行いたいと思います。あと5月の連休中になるかと思いますが、お城まつり後のクリーン作戦もよろしくをお願いします。

地域発展委員会

委員長)北昌二郎(発表) 副)川越公弘
委員)大賀睦朗 尾上暢浩 尾方芳樹
大久保勝人 永江 浩

方針として、地域発展のため、がんばっている方への支援と協力を行うことを基本方針として活動する。これにつきましては、11月28日に家庭集会を開催し、委員全員で検討を致しましたが、現在のところ未だ選考段階でございます。候補としては、毎日登下校の児童の見守りなどをなさっておられる「こども王国保安官」の団体などが出ております。

卓話に関しましては、ゴルファー・エージシューターの植杉乾蔵さんの奥様を招いての卓話を予定しております。以上です

ヘルスサポート委員会

委員長)外山博之(発表) 副)岡啓嗣郎
委員)友永和宏 増田 力 小林清市
木村正美 堤 脩

方針;長寿社会を踏まえ、地域医療、介護、福祉の知識を深め、会員自身とその家族の健康管理に寄与することに努める。

計画;ロータリー会員は比較的年配者が多く、所謂、5病(脳血管障害、心臓病、癌、糖尿病、認知症)に関する最新知識、並びに地域の医療、介護の連携などについての専門

的的外部卓話を計画している。

- ①市民検診(人吉市保健センター)
- ②人吉市地域包括支援センターから医療、介護の連携についての卓話
- ③認知症の卓話
- ④地域医療連携の卓話

新世代委員会

副)戸高克彦(発表) 委員長)本田節
委員)鳥井正徳 塚本哲也 永尾禎規
石原弘章 有馬宏昭 釜田元嘉

方針としましては、青少年の健全な育成の為に、関係団体と連携を図り、ロータリアンとして何が出来るか模索し、又、ローターアクト委員会とも協力し、次世代を担う青少年教育活動に全面的に支援をおこなう。今年度は、特に家庭教育力アップの為に支援をする。

10月以降の活動と致しましては、新世代の為に月間として、内部卓話に有馬会員、尾方会員にお世話になり、人吉警察署署長に講和いただきました。

又、人吉市青少年育成市民会議への参加につきましては、会議が頻繁に開催されており、青少年の健全な育成の為に、ロータリアンとして参加、出席させていただいております。9月に開始されました人吉西小学校での取り組みであります通学合宿も、鳥井会員、有馬会員のご協力の下実施され、とても充実した取り組みの為に、今後とも人吉全域に広がることを願っております。

今年もロータリアンとして、計画に沿って推進して参りたいと思います。

ローターアクト委員会

委員長)立山 茂(発表) 副)青木一幸
委員)武末憲一・平田フク・漆野智康
馬場貞至・岩本光義・湊田秀雄

去年11月に実施した八代ローターアクトクラブとのペア例会について報告致します。会員2名から11名に増えた八代RACですが、ほとんどの会員が事業所からの勧めで入会し、色んな人と知り合いになれるという理由でなんとか続けているといった印象でした。アクトの目的や活動に関しても理解していないようで、これでは大変だなあと感じました。日本のアクトクラブの殆どがこのようなレベルで、人吉のアクトも大差はありません。現在、折り鶴会を発足させ活動を始めましたが、「鶴を折ることが地域社会の為になるのか」「広島アクトの応援なのか」などの意見もあると思います。しかし、知らない方々と平和を願いながら共に鶴を折るという

ことは立派な地域活動だと思います。今回の人吉中央RCと多良木RC訪問は初めての対外活動です。活動にも段階があると思います。ささやかなことでもきちんとやれば次が見えてくる、その思いでアクト委員会全員で計画にしっかり取り組んでいきたいと思いません。

国際奉仕委員会

委員長)山田仁法(発表) 副)小林祐介
委員)中島博之・有村隆徳・齊藤日早子

稲江RCとの第3次姉妹締結調印式まで1ヶ月を切りました。協議会の発表もこの件になります。訪台していただく会員、ご夫人、事務局を合わせて30名です。

※出席者の会員の方々は

宮原会長夫妻・片岡夫妻・宮山夫妻・大賀夫妻・友永夫妻・鳥井夫妻・山賀夫妻・伊久美会員・井手会員・平田フク会員・青木会員・浅野会員・有村会員・岩井会員・小林会員・村山会員・大久保会員・和田会員・北会員・中島会員・渡辺会員・緒方事務局員・山田本人

これから調印式までのスケジュールは、稲江RCと交換する記念品、会員へのお土産の選定・予算の決定、及び台北での自由時間の過ごし方など内容の充実を検討します。また稲江RCの方へも問合せます。参加者の方のご意見・要望がありましたら申し出て下さい。説明会を九州旅行会の所長を招いて、2月3日例会終了後実施いたしますのでよろしくお願いいたします。質問などある方は、まとめておいて下さい。

稲江RCから文書が届きます内容を見ますと、着々と準備をしておられるのが伺い知れます。訪台して今まで以上の深い絆と相互理解に努めたいと思っております。

計画にあげていきます世界社会奉仕(WCS)のプログラムへの参加検討、世界理解月間の卓話は、調印式終了後実施したいと思っております。

米山奨学委員会

委員長)片岡啓一(発表) 副)赤池利光
委員)山本瑤子・宮山 惇・愛甲 康

普通寄付、特別寄付ともに、会員の皆様のご協力のおかげで、順調に集まっているようです。昨年10月21日「米山記念月間」には、「米山記念奨学会についてのビデオ放映と卓話」を実施。11月4日には継続事業の「第15回米山記念奨学生招待事業」を実施致しました。熊本水前寺公園RCが世話クラブとなっている中国の奨学生、張コン君に卓話を

いただき、米山記念奨学会への会員の理解を深めていただきました。

春はお祝いのシーズンです。結婚祝いや還暦祝い、古稀祝い、卒業、入学祝いなど、嬉しい出来ごとがございましたら、ぜひ米山記念奨学会へのご寄付をお願い致します。

ロータリー財団委員会

委員長)和田栄司(発表) 副)伊久美寛志
委員)中川貴夫

方針は、未来の夢計画についての勉強とポリオ撲滅への協力が大きな柱です。財団セミナーが12月3日にあり、中島ガバナー補佐、中川パスト会長、山賀次年度会長の4人で受講してきました。このときの報告は12月9日の会報をご覧ください。ポリオ撲滅への協力は、財団月間に寄付のお願いを致しました。この時、ポリオプラス特別寄付と致しまして、334.1ドル寄付をしていただきました。おかげさまで12月のセミナーの報告通り、「ポリオプラスの2億ドルチャレンジ」は、6ヶ月間早く達成することができました。改めてご協力にお礼を申し上げます。

計画は、昨年から引き続き、財団寄付カードをテーブルに置かせて頂いており、会員の協力をお願いしております。1人平均100ドルの寄付のお願いは後期の1人20ドルの寄付を待たずにもう少しで達成です。また、ポール・ハリス・フェロー(マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)の会員が続々と出ております。本日も片岡パスト会長が受けられました。このまま引き続きご協力をお願いしていきたいと思っております。

会計 石原弘章会員

今年度の会計報告は2月の例会時間にお時間を頂きましてご報告申し上げたいと思っております。それから会費の納入についてですが、未納の方が若干名いらっしゃいます。ぜひとも会費につきましては期限内の納入ということをご協力をお願い致します。

閉 会